1通信

真でご報告します。 ヶ月の主な事業等について写

①ケヤキ並木植樹事業

富新田。 並木の植樹事業を行いました。 て昔日の面影は失われつつありま 木がシンボルですが、 にほんの里100選に選ばれた三 未来に美しい自然と環境を残 修景の一環としてケヤキ 美しい雑木林とケヤキ並 開発によっ

> 観は、 ていきたいですね。 方々がホッとするような町を作っ ると言われています。 そこに住む人の心が表 来町された ħ

2 出前町長室

ご意見をいただき、 つなぐ親の会の皆さんと三芳太陽 や今後の施設のあり方など貴重な 換を行いました。周辺の環境調 の家の課題と今後について意見交 太陽の家保護者会、三芳町手を 課題も見えて 查

> きました。今後の町政に反映して いきたいと思います。

3さいたまコープと災害協定

さいたまコープと「災害時にお

災害時に限らず、 に関する協定」の調印式を行いま ける応急生活物資供給などの協力 な交流や連携を図っていきたいで した。埼玉県下23番目とのこと。 平常時でも様々

4 甲府市議会当町視察

②出前町長室~太陽の家(1月24日) 等の協力に関する協定」調印式

③さいたまコープと災害協定(1月23日)

④甲府市議会政策研究所視察(2月8日)



①ケヤキ並木植樹事業 (1月27日)



究所を視察。研究員の真摯な姿勢 の会派の皆さんが、 ようでした。 と内容の高さに感銘をされていた 山梨県甲府市議会の新政クラブ 当町の政策研

活、

さらにはベートーベンの田園

発な議論が行われ大変有意義でし

よりも必要だと感じました。

町の強いリー

ダーシップが何

8防災会議開催

話から三芳での農業実習体験、

きました。

委員の皆さまからも活

演奏など話がふくらみました。

6女化協会まつり

恒例の文化協会まつりが開催。

春の一時を和やかな笑いで過ごす 三遊亭春馬真打さん等の落語で新

完成し防災会議を開催。

関係機関、

地域防災初期行動マニュアル

ことができました。

5三富落ち葉はき

先生、 皆さんも参加。 会主催の三富落ち葉掃き事業が開 ただき、 NPO法人武蔵野の未来を創る 今回は川越総合高校の生徒の 尚美大学の先生にもお越し 武蔵野の雑木林を守る 川越市長、 高校の

いただき、

県内の企業の誘致

埼玉県企業立地課の職員にお越 **⑦第4回地域経済活性化懇談会**

見直しを重ね、

よりよいものにし

ていきたいと考えています

をさせていただきました。

関係団体の皆さまに報告及び説明

富落ち葉はき事業(2月11日) 二芳町文化 留置の現状についてご説明いただ

⑥文化協会まつり(2月11日)





















































